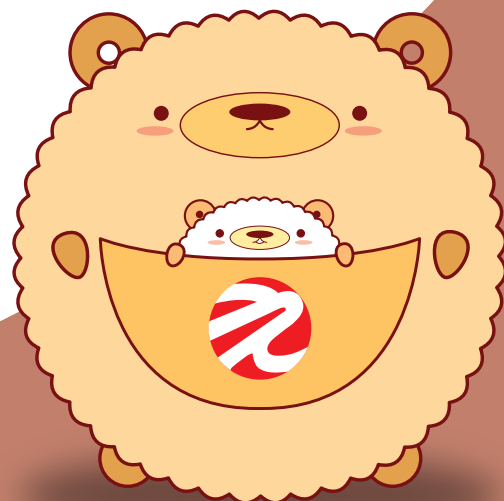


# 經營方針

ENSHIN REPORT 2017



# 経営方針

## 基本方針

協同組織の理念のもとに

- 1 中小企業の健全な発展に寄与する。
- 2 豊かな家庭生活の実現を支援する。
- 3 地域社会の繁栄に積極的に貢献する。

## 経営方針と施策

### 1 お客さま指向の経営

- 地域金融機関としての信用金庫の原点に立ち、地域のお客さまのニーズに応えて、お客さまの満足度の高い経営を追求し、地域における「CSナンバーワン金融機関」を目指します。
- お客さま指向に徹した業務運営と金融サービスの提供により、地域において存在感のある信用金庫を目指します。

### 2 取引密度の強化

- 店舗の周囲を中心に狭域高密度の営業を基本とし、新しいお客さまとのお取引開始と既にお取引いただいているお客さまとのお取引の充実を促進し地域シェアの拡大を図ります。

### 3 リスク管理の徹底

- 業務の多様化・高度化に伴う経営リスクの増大に対応して徹底したリスク管理を行い、経営の健全性の維持と向上を図ります。

### 4 人材の育成

- 体系的な職員教育システムの構築を図り、専門性の高い人材を育成するとともに、新しい業務への取組を行い、地域のお客さまのお役に立てる金庫を目指します。

## 中期経営計画

当金庫では、平成27年4月より『新経営3ヵ年計画』をスタートさせています。

### 計画策定の趣旨

地域活性化を牽引し、将来にわたる安定経営の基盤強化を図ります。

### 重点方針

1 地域密着型金融の深化 ・地域活性化への取り組み ・金融仲介機能の発揮	○ 地域活性化と中小企業支援による地域創生に積極的に取り組みます。 ・地域資源の発掘・活用支援による地域活性化と新成長分野、観光関連事業、6次産業化への支援に取り組みます。 ・企業のライフステージに応じたコンサルティング機能の発揮と事業性評価を重視した円滑な資金供給に努めます。
2 生産性の向上 ・重点地区取引推進強化 ・取引基盤の強化 ・業務の効率化・厳正化 ・人材の有効活用 ・効率的な設備投資	○ 業務におけるより高い生産性を追求します。 ・狭域高密度営業による重点地区のシェア向上を図ります。 ・顧客ニーズに応じた提案営業による取引のメイン化推進を図ります。 ・業務内容見直しによる改善・効率化と厳正な職務の遂行を行います。 ・地域や顧客のニーズに応える為の適正な人材配置に努めます。 ・適正な顧客サービスを提供すべく有効な設備投資の実施を行います。
3 収益管理態勢の強化 ・営業店収益管理態勢の強化 ・統合的リスク管理態勢の強化	○ 適切なリスクテイクによる収益の向上を図るとともにリスク管理態勢を強化します。 ・予実管理の強化と収益マインドの醸成を図ります。 ・ALM委員会・リスク管理統括委員会の充実を図ります。
4 人材の育成 ・人事関連制度の見直し ・研修体系の見直し ・プロフェッショナルの育成	○ 課題解決型金融の推進により地域活性化に貢献できる職員を育成します。 ・人材育成を目的とした人事関連制度の見直しと女性の活躍促進を図ります。 ・階層や職務に応じた実践的な研修体系の構築を図ります。 ・各部門の専門知識やビジネスモデル等の習得、目利き能力向上による金融のプロフェッショナルの育成を図ります。

